

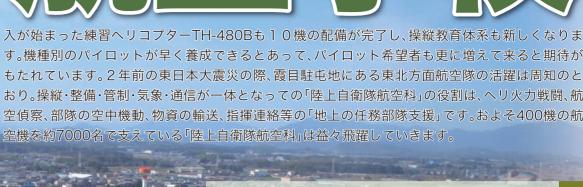
先駆けの碑

明野飛行場の歴史を引き継ぐもので あり、(旧軍時代は荒鷲の搭と呼ばれ ていた。)昭和37年に新設され、航空 操縦士練武の場の象徴的存在となっ ている。名盤には「衆に先んじて礎を 作る」(陸幕長)とあり、校風「吾れ陸上 航空の先駆けとなり礎石となる」へと つながる。

明野駐屯地周辺

明野駐屯地といえば「伊勢神宮」。駐屯 地から4kmほどのところにありま す。今年は、20年に一度の式年遷宮 すこと)です。明野駐屯地の隊員も課 業外に支援します。今回は「お白石持 行事」に参加。一人ひとりが白布に「お 白石」を包み、真新しい遷宮後は立ち 入ることの出来ない御正殿の近くで 「お白石」を奉献する行事です。航空機 は、神宮の上を避けて飛行します。

歴戦の操縦士を輩出して来た明野駐屯地は三重県唯一の飛行場として、災害派遣等の拠点としても活用 されます。毎年秋に行われる「明野航空祭」には、陸上自衛隊が保有するヘリコプターがほとんどあると いう事で全国から多くの人が訪れます。飛行場に迷彩のヘリコプターをずらりと並べた様相は圧巻で





整備部

幹部に対する運用・操縦教育及び調査研究等 に対応するため、各航空機の整備はもとより、 航空機搭載無線機とアビオニクスの整備が任 務。運用・教育・調査・研究等の要求に対応でき



研究部

陸上自衛隊航空学校 明野本校全貌



教育訓練・運用上の要求に対応し、航空科職 種の運用に係る調査研究の他、航空科部隊の教 育訓練等に反映する教範及び訓練資料等の作 成を行っている。

教育支援飛行隊

学校教育及び富士学校等が行う幹部学生に対する 教育訓練の支援と研究部が行う調査研究の支援の 他、富士総合火力演習等の支援を行う。また、突発的 な震災・水害・林野火災等の災害発生時には、航空偵





着艦直前UH-60



確保された降着地域に次々と降着





バンス教育を受けることが出来た。

成、アドバンス教育となっていた。

新操縦教育体系の概要

所有航空機

OH-1	観測ヘリコプター
UH-1J	多用途ヘリコプター
UH-60JA	多用途へリコプター
AH-1S	対戦車ヘリコプター
AH-64D	戦闘ヘリコプター
CH-47JA	輸送ヘリコプター
TH-480B	練習ヘリコプター

他 明野駐屯地所在部隊

第5対戦車ヘリコプター隊 第10飛行隊

飛行実験隊

今迄FECは、練習ヘリコプター(OH-6D)から実用機(OH-6D及びUH-1J)へ、その

POCでも、練習機教育、実用機教育、H操縦技能証明取得、航空操縦特技取得、部隊練

平成25年度からは、新操縦教育体系として、練習機教育のあとの実用機教育の中

にアドバンス教育を取り込むことになったため、早期戦力化による航空操縦士の有効

期間が拡大する。また、それぞれの機種のスペシャリスト養成にもなり、機種の運用に

後機種毎のH操縦技能証明取得、飛行部隊での練成訓練(部隊が実施する機種転換操

縦集合教育を含む)、幹部候補生学校(OCS)、幹部初級課程(BOC)、そしてやっとアド

中部方面管制気象隊第1派遣隊

第107全般支援大隊整備中隊明野派遣隊

第1教育部

航空科部隊の初級・中堅幹部に 対し、師団の作戦・戦闘及び航空 科部隊の運用等に関わる教育(学 科教育、野外・実技教育)を実施。 他、航空管制、航空気象、航空写真 教育も行う。将来の飛行隊長ある いは飛行隊等の幕僚として求め られる資質・識能を付与して陸上 航空を担う優秀な人材を育成し ている。



(現地戦術教育)AOC教育



(野外教育)BOC教育



第2教育部

こを卒業した時にウィング マークが与えられ、全国の飛行 部隊に巣立っていく。他、機種 教育を実施。



学生の初ソロ飛行

宇都宮校

明野では幹部航空操縦課程 (POC)が実施されているが、 程(FEC)が実施されている。 他、固定翼課程(LRC)や計器 検定官課程(EOC)も実施して いる。



霞ヶ浦校

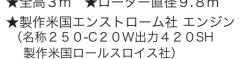


程(POC)前期の教 (平成25年度まで)。

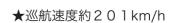
POC前期操縦教育

新練習機ヘリコプター TH-480B ★乗員2(P)+2 、陸上航空全ての幹部及び陸曹航空

★全幅2.4m ★全長11.3m ★全高3m ★ローター直径9.8m



精通した指揮官を育成することが可能になった。



★航続距離約633km



新練習ヘリコプターTH-480Bが並ぶ明野飛行場